坂本小だより　No.５

令和７年７月２日

〒852-8102
長崎市坂本３-３-１
電話　８４４－０５３９
長崎市立坂本小学校
校　長　本多孝臣

【学校目標】
笑顔の花を咲かせよう

教育週間が終わりました

６月２４日（火）から始まった坂本っ子の心を見つめる教育週間が終わりました。土曜授業の道徳の授業参観には、たくさんの保護者の方にお越しいただき、ありがとうございました。

「長崎っ子の心を見つける教育週間」が設定されるもとになった「駿ちゃん事件」から、今年で２２年になります。教育週間の最初に、全校集会で、駿ちゃん事件のあらましと、駿ちゃんのおじいちゃんの意見陳述内容を話しました。一昨年はお父さんの意見陳述内容を話し、昨年はお母さんのを話しました。内容は、難しいものも含まれていますので、全てを理解できないのでしょうが、家族の悲しみと苦しみ、怒りが伝わったと思います。自分の命を大事にすること、人の命も大事にすること、家族のつながりなど、いろいろ考えることがあったと思います。私たち教員も、自分の教え子から、こういった事件の被害者も加害者も出さないように、気を引き締めなおし、坂本小の子どもたちの教育にあたっていきます。

長崎県算数・数学教育研究（県南）大会

標記研究大会が、７月４日（金）に行われます。全体会や研究発表、講演などは、朝から長崎大学で行われますが、午後から授業研究を坂本小学校で行います。長崎県内各地から、離島も含めてたくさんの先生方が来られる予定になっています。その数、およそ２００名。今年度の児童数が１７０名なので、大人の数に圧倒されて萎縮したりしないよう、授業学級の子供たちは、今最後の追い込みをかけています。

きっと、子供たちは普段通りの力を発揮して、頑張ってくれると信じています。楽しく学習している坂本小学校の子供たちを長崎県内の先生方にアピールします。

中庭の様子です

暑くて暑くて。でも、草花は元気です。

４年生のバケツ稲も順調です。目標はおにぎり